

東10 工事現場における未然事故防止技術

求める技術：⑩

1 課題を抱える業務の内容

水道工事の現場では、掘削作業におけるバックホウによる事故、舗装作業におけるローラーによる激突事故、重機の移動による事故、水道管の抜け出しなど管布設作業の特有事故など毎年少なからず事故が発生しています。

2 課題の詳細

実際の工事現場では、そのすべてを監督することは難しく施工現場におけるリアルタイム映像から、危険な行動を予測し、事故を未然に防止することができれば、より質の高い安全管理が行えると思います。

3 こんな技術を求めています！

- 施工現場のリアルタイム映像から、AI等を活用し、事故を未然に防止する技術
- 危険箇所を未然に通知する技術

4 技術の導入により代替が期待される業務

事故を未然に防止することによって、作業員の安全性が向上するとともに、事故発生に伴う工事中止期間等が削減され、円滑な工事進捗に寄与します。

5 事業規模・業務量

配水管の布設替え工事は、年間数百kmの事業規模となっています。